
キャプテン翼II
スーパーストライカー
リオカップ全6試合と
高校大会4回戦までを
完全データ化!
攻略&データ集

平成２年８月３日（隔週金曜日発行）第６巻第15号（通巻108号）

キャプテン翼(つばさ)Ⅱ スーパーストライカー

攻略(こうりゃく)&データ集(しゅう)

ブラジル リオカップ

サンパウロFC
VS
フルミネンセ
コリンチャンス
グレミオ
パルメイラス
サントス
フラメンゴ

全国高校(ぜんこくこうこう)サッカー選手権(せんしゅけん)

南葛高校(なんかつこうこう)
VS
国見学院(くにみがくいん)
秋田商工(あきたしょうこう)
立浪高校(たつなみこうこう)
武蔵医大附属高校(むさしいだいふぞくこうこう)



ファミリーコンピュータMagazine 8月(がつ)3日号特別付録(かごうとくべつふろく)②


キャプテン翼Ⅱ
スーパーストライカー
リオカップ全6試合と
高校大会4回戦までを
完全データ化!
攻略&データ集
10
11
ISSONI
ИCEPTI

キャプテン翼II スーパーストライカー

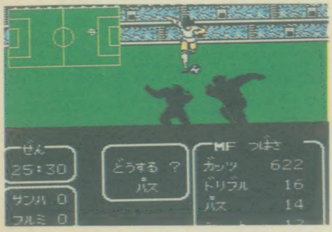
もくじ



勝つためのポイントを詳しく解説

必勝への道

『キャプ翼II』は、スポーツゲームでは珍しく、コマンド入力中心のゲームだ。そのため、勝負の明暗はプレイヤー自身の判断力や戦術に大きく左右される。勝利への近道は、まず第1に、コマンドを使いこなせるようになること。ここでは、細かいデータを知る前に必要なことをまとめてみたぞ。



●スポーツゲームでありながら、頭を使う

"ガッツ"に注意

味方の選手は、ドリブルやシュートなど、プレイのたびにガッツという値を消費する。このガッツの値が少なくなると、思いどおりのプレイができなくなることもあるので、絶えずガッツの残りには注意するように。



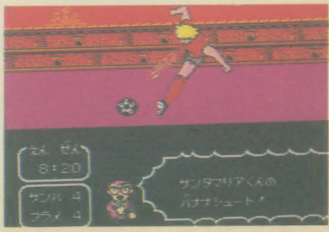
●残りのガッツには、絶えず注意するように

パスを多用しよう

攻撃を進めていくうえでの基本は、パスだ。ドリブルが強い選手にボールを持たせて、相手を抜いていくのも立派な戦術だけど、近くに仲間がいるときはパスを選んだほうが無難。相手にボールを取られたら、カウンターアタックで攻められて、ピンチに陥ることもあるし、ガッツの消費はできるだけ1人に集中しないで、分散させるようにしなければ後半の試合運びが難しくなってしまうからだ。危険度の少ないショートパスを多用して、ここぞというときにワン・ツーを使うようにしよう。

敵データを確認

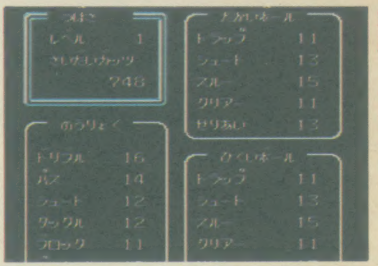
味方チームのデータは、もちろん大事だけど、相手チームのデータを把握していないことには片手落ちになってしまう。相手の選手は、最大ガッツの設定がないので、必殺技を使う選手には、とくに注意したい。



●相手チームで名前が付いている選手は、要注意

戦略編 チームデータをキチンと理解しよう

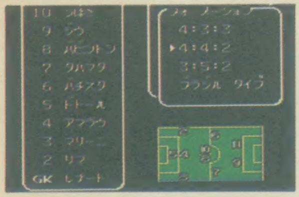
コマンド操作とともに、チームデータを確認し、チームとしての戦略を決めることは、非常に大事なことなんだ。この『II』では、好みのフォーメーションやディフェンスを選べることができるようになった分、より実際のサッカーに近づいたといえるんだけど、それだけ、プレイヤーの判断力がさらに要求されるようになったってわけだ。



⇦面倒くさがらずにチェック

フォーメーション

全部で4種類のフォーメーションを選ぶことができる。慣れるまでは、どれか1つにしぼって経験を積み重ねるほうがいい。相手チームの特徴に合わせて使い分けることができるようになれば、いうことなしだ。



⇦フォーメーションは、背番号とともに表示されるようになっている

4:3:3
攻守にバランスがとれている

両サイドのウイングが敵ゴール前にセンタリングを上げ、センターフォワードを中心にシュートを狙うというのが、おもな攻め方。一方、守りのほうは、3人のディフェンダーの後ろにスイーパーを置くという堅実タイプ。バランスは取れているが、センターフォワードの消費ガッツは大きい。

4:4:2
現代サッカーでは最も一般的

守りを固める現代サッカーの典型的なフォーメーションがコレ。フォワードにはツートップを配し、相手のボールを奪ったら、すかさずフォワードにパスを出して、速攻を狙うタイプだ。守りの要はスイーパーだ。

3:5:2
中盤を有利に進めたいときに

ミッドフィルダー5人で、中盤のボール運びをスムーズに行おうとするタイプ。ツートップで速攻を狙うこともできるが、中盤が厚い分、ディフェンダーは3人なので、ゴール前がやや手薄になりがちだ。

ブラジルタイプ
より自由なサッカーを目指す

以前、ブラジル代表チームが採用していたシステムで、4:3:3の左ウイングを中盤に下げ、左サイドにはフリーの選手が飛び込んで攻めに参加するというタイプ。最終ラインは、4人がゾーンで守る。

ディフェンスタイプ

守備のパターンも、3つのうちから選べるようになっている。試合の状況や相手チームの攻撃パターンに合わせて選ぶようにすればいいだろう。

ノーマルタイプ
普通に守りたいときはコレだ

プレスタイプとカウンタータイプの中間的な守備を目指す。試合の前半は、このタイプで相手チームの出方をうかがおう。

プレスタイプ
相手の球を取りに行く積極型

相手ボールを積極的に奪いに行く。ドリブル中心の相手には効果的だが、1か所に集まる傾向があるので、速攻を受けやすい。

カウンタータイプ
ゴールを固めて攻めは速攻で

ゴール前をしっかり固め、相手の速攻に備える。パスが多いチームに対して有効だが、シュートを打たれやすいのが欠点。

チェンジ

チーム内でポジションの変更を行うことができる。試合前や、試合中にもボールが止まったときなら変えることができるようになっている。また、控えの選手がいるときは、1試合に最高3人までメンバーチェンジを行うことができる。

レベル

味方チームの選手データをチェックするときに選択する。試合中は残りのガッツの値に絶えず注意する必要があるため、何度でものぞくようにクセをつけよう。

●能力 シュートやドリブルなどの基本的な能力値を示す。この数値が高いほど、優れた能力をもっているということになる。

●高いボール 高い浮き球に対しての能力値を示す。この値を見るときは、低いボールの能力値と比べてみよう。

●低いボール 低い球に対しての能力値を示す。高いボールの能力と比べて、その選手の特徴を知るようにしよう。

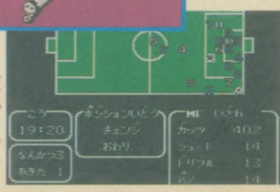
セットプレイに注意

ボールが外に出たときは、状況に応じてスローインやコーナーキック、ゴールキックとなる。また、フィールド内で、反則があった場合には、直接、もしくは間接フリーキック、PKとなることもある。

それぞれの場合において、パスを受ける選手を選択したり、直接シュートを狙える場合もあるので、セットプレイには気をつけよう。



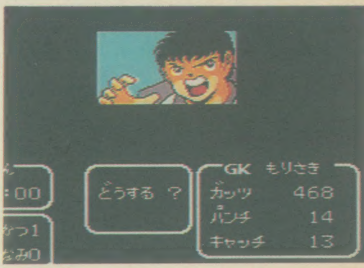
◀コーナーキックでは、必殺技も使える



◀選手の位置を変えることもできる

戦術編 実戦コマンドを上手に使いこなそう

実戦での一つ一つのプレイによって、勝敗が左右されるのは当たり前のことだけど、それぞれのコマンドを適当に選んでいるうちは、まだまだ初心者といわれても仕方がない。状況に合わせたコマンド選択ができるようになるために、各コマンドの意味を良く理解するようにしなければダメだ。場面に応じて選べるコマンドも違うので注意。



◆さあ、キミはどうする?

攻撃のコマンド

味方の選手がボールを持っているときに選ぶことがきるコマンドだ。敵に囲まれたり、ゴール前でパスを受けたときは、コマンドの選択になる。また、ドリブル中にⒷボタンを押せば自分からも選択できるようになっている。できるだけ、囲まれる前に行動を起こすように習慣づけよう。

敵に囲まれたとき

●ドリブル　囲んだ相手を自力で突破しようとする。キーパーを抜くことができればシュートが楽に。　消費ガッツ……40

●パス　カーソルでパス位置を決める。だれもいない場所にパスを出すことで、選手を走り込ませることも。消費ガッツ……20

●シュート　ドリブルからシュートにもっていく。浮き球からのボレーシュートなどに比べて威力は劣る。　消費ガッツ……80

●ワン・ツー　近くに味方選手がいるときに使える。相手選手を突破するときに大変有効なコマンド。　消費ガッツ……60

ゴール前でパスを受けたとき

ゴール前のペナルティエリア内でパスを受けたときは、その次の動作をコマンドで選ぶようになっている。相手選手と競り合う場合も多いので、コマンドは慎重に選ぶようにしたい。

●トラップ　受けたボールを、自分の足下に落としてドリブルをするときに選ぶ。必殺技を使いたいときや、パスを出す仲間がいないときに使おう。　消費ガッツ……10

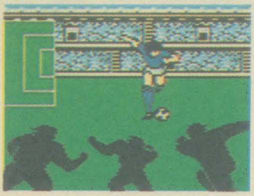
●パス　ゴール前に飛んできたボールを、ほかの味方にパスするときに選択するコマンド。　消費ガッツ……20

●シュート　高いボールや低いボールに対応してシュートを打つことができる。高いボールのときは、ヘディングやオーバーヘッドキックなどを、低いボールのときは、ボレーシュートなどを選ぶことができるようになっている。　消費ガッツ……90

●スルー　パスを受けるフリをして、近くにいる仲間の選手にそのボールを取らせるという高等戦術。成功すると、シュートが決まりやすくなる。　消費ガッツ……40

守備のコマンド

ボールを持った相手選手を囲んだりしたとき、守備のコマンドを選ぶことができ、敵にシュートを打たれた場合などには、キーパーの行動を選ぶことになる。また、相手がドリブル中は、味方選手を1人だけ操作できる。



⬆敵を囲んでボールを奪え！

敵を囲んだとき

●**タックル**　スライディングで、相手のボールを取りにいく。ドリブルで突破しようとする敵に対して有効。消費ガッツ……60

●**パスカット**　相手が出したパスを取りに行こうとする。成功すれば、味方ボールになることもある。消費ガッツ……50

●**ブロック**　相手が打つシュートをブロックしようとする。ボールを奪いに行くコマンドではない。消費ガッツ……70

ゴール前の浮き球に対して

●**フォロー**　相手の選手には、直接向かわないが、次の状況に素早く対応できるようにそなえるコマンド。複数で囲んだときに1人はこのコマンドに。消費ガッツ……50

●**せりあう**　相手選手の行動を邪魔する。成功してもこぼれ球になるので、ボールが奪えるとは限らない。消費ガッツ……60

●**クリアー**　ボールを、ゴールから遠ざけるときに使うコマンド。確実に味方ボールになるとは限らない。消費ガッツ……80

キーパーのコマンド

守りの要ともいうべきキーパーには、ただ単に飛んで来たボールに対して反応するコマンドだけではなく、積極的に飛び出して、相手選手と競り合うことができるコマンドもある。ここでの選択ミスは、ほとんど致命的となるので、冷静な判断と対応が要求される。

シュートに対して

●**パンチ**　シュートで打たれたボールを、パンチングではじき出す。ボールの行く先はまちまちだ。消費ガッツ……40

●**キャッチ**　シュートボールを取りに行く。パンチよりも守備力は劣るが、成功すると、味方にパスできる。消費ガッツ……40

ゴール前の浮き球に対して

●**とびだす**　ゴール前に攻め込んで来た相手に対して競り合いに行き、パンチかキャッチしようとする。消費ガッツ……70

●**みがまえる**　攻め込んで来た相手と競り合うことはせず、次の状況に対応できるようにじっとしている。消費ガッツ……0

敵と1対1になったとき

●**シュートにそなえる**　敵のシュートを予想し、それを防ごうとする。ただしドリブルで抜かれやすくなる。消費ガッツ……50

●**ドリブルにそなえる**　敵のドリブル突破を予想し、それを防ごうとする。「シュートにそなえる」とは逆に、シュートに対する防御力は落ちてしまうので、ゴールを狙われた場合は1点覚悟。消費ガッツ……50

味方チームの個人データを知ろう

味方データ一覧表

まずは自分の強さを知る、ということで、サンパウロFCと南葛高校のメンバーのデータをまとめた。

レベルアップすることにデータの値も上がっていくので、統一するために、サンパウロFCについては、ゲーム最初のレベル1、南葛高校については、レベル8の状態のデータを載せるようにしたぞ。

ブラジルリオカップ

サンパウロFC

初期フォーメーション……4：3：3

初期ディフェンスタイプ………ノーマル

攻めや守りに、それぞれ特徴のある選手がそろっているけど、必殺技が使えるのは翼だけなので、どうしても翼に頼らなくてはならないチームだ。このチームのキャプテンである翼を、どう使うかが勝負のポイントとなるだろう。

初期ポジション	
フォワード FW	プラトン、ジウ、タハマタ
ミッドフィルダー MF	つばさ、バビントン、バチスタ
ディフェンダー DF	ドトール、アマラウ、マリーニ、リマ
ゴールキーパー GK	レナート

全国高校サッカー選手権

南葛高校

初期フォーメーション……4：3：3

初期ディフェンスタイプ………ノーマル

岬を中心に、新田、石崎のセンターラインがしっかりしているので、なかなか心強いチームだ。ゴールキーパー森崎の守備が相変わらず不安なので、相手が攻めているときは、できるだけボールを取りにいくようにしてシュートを防ごう。

初期ポジション	
フォワード FW	きすぎ、にった、たき
ミッドフィルダー MF	みさき、いざわ、うらべ
ディフェンダー DF	たかすぎ、いしざき、なかやま、きしだ
ゴールキーパー GK	もりさき

MF 大空翼 日本ユース代表

どの数値を見ても、ほかの選手より高い能力を持っている。サンパウロFC唯一、必殺技の使える選手であり、試合の中心的存在。それだけに成長も早い。

ドライブシュート
オーバーヘッドキック
ドライブオーバーヘッド
ヒールリフト
ドライブパス

最大ガッツ 748



プロフィール

中学生のとき、Jrユースで、日本を優勝に導いたスーパースター翼。オーバーヘッドキック、ドライブシュートなど必殺技が魅力。




⬆勝負のカギを握るカリスマ的存在

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	11	11	ドリブル	16
ス ル ー	15	15	パ ス	14
シュート	13	13	シュート	12
クリアー	11	11	タックル	12
せりあう	13	13	ブロック	11
			パスカット	12

FW プラトン

ある程度の力はあるが、活躍の場をバビントン、ジウ、翼に取られがち。左サイドからドリブルで切りこみ、ジウにセンタリングをあげるのが主な役目だ。シュートには向かない。



最大ガッツ 408

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	9	9	ドリブル	9
ス ル ー	10	10	パ ス	9
シュート	9	9	シュート	8
クリアー	8	8	タックル	8
せりあう	9	9	ブロック	8
			パスカット	8

FW ジ ウ

エースストライカーにふさわしく、シュート能力にたけている。特に、ヘディングとボレーシュートが強力。翼と並んで攻撃の主力となる。反面、ドリブルやパスは苦手。



最大ガッツ 416

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	8	8	ドリブル	8
ス ル ー	9	9	パ ス	8
シュート	10	10	シュート	9
クリアー	8	8	タックル	8
せりあう	9	9	ブロック	8
			パスカット	8

必殺技の消費ガッツ ドライブシュート…200/オーバーヘッドキック…160/ドライブオーバーヘッド…320/ヒールリフト…90/ドライブパス…40

FW タハマタ



プラトンと対をなす右のウィング。全体的に平凡だが、ドリブルは得意。ドリブルの苦手な選手に代わって、中盤から前衛を突破するのが役目だ。つまり、ボールの運び屋なのだ。

最大ガッツ
400

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	8	8	ドリブル	9
スルー	9	9	パス	8
シュート	9	9	シュート	8
クリアー	8	8	タックル	8
せりあう	9	9	ブロック	8
			パスカット	8

MF バビントン

アルゼンチンユース代表



本籍はアルゼンチン。すばしこくて、パスやドリブルの能力は翼に次ぐ。しかもシュート力も高いので、かなり幅広く活躍できるだろう。ガッツの少なさはレベルアップで解消だ。

最大ガッツ
400

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	10	10	ドリブル	12
スルー	12	12	パス	12
シュート	10	10	シュート	9
クリアー	9	9	タックル	9
せりあう	10	10	ブロック	9
			パスカット	9

MF バチスタ



ディフェンスをかねたミッドフィルダー。また、後衛から前衛へのボールの渡しもする。普段ゲームメイクはしないが、翼などの中心選手が敵に囲まれたときには心強い味方だ。

最大ガッツ
400

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	8	8	ドリブル	8
スルー	8	8	パス	8
シュート	8	8	シュート	8
クリアー	8	8	タックル	8
せりあう	8	8	ブロック	8
			パスカット	8

DF ドトール

ブラジルユース代表



ディフェンダーの鏡というべき各守備の能力の高さ。特にタックルが強力だ。この選手は、低いボールに対しての能力が非常に高い。この特性は、レベルが上がっても変わらない。

最大ガッツ
400

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	10	8	ドリブル	9
スルー	11	9	パス	9
シュート	11	9	シュート	9
クリアー	12	9	タックル	11
せりあう	13	10	ブロック	9
			パスカット	9

DF アマラウ

ブラジルユース代表



アマラウも、ディフェンダーにしておくのが惜しいくらい使える選手だ。ドトールと対照的で高いボールの処理がうまい。ドトールと2人で敵を囲んだときこそ逆転のチャンス。

最大ガッツ 400

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	8	11	ドリブル	9
スルー	9	12	パス	9
シュート	9	12	シュート	9
クリアー	9	12	タックル	10
せりあう	10	13	ブロック	9
			パスカット	10

DF マリーニ



ほかの選手のフォローやキーパーのカバーに努める。味方ゴールの前においておくと、こぼれ球の処理やキーパーの取り損ねたボールの始末など、なにかと便利に働いてくれる。

最大ガッツ 400

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	8	8	ドリブル	8
スルー	8	8	パス	8
シュート	8	8	シュート	8
クリアー	8	8	タックル	8
せりあう	9	9	ブロック	8
			パスカット	8

DF リマ



能力はまあまあ、といったところ。しかし、ディフェンダーにしては攻撃にも積極的に参加するなど、行動的な一面もある。中盤までボールを運びバチスタか、プラトンにパスを。

最大ガッツ 400

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
トラップ	8	8	ドリブル	8
スルー	8	8	パス	8
シュート	8	8	シュート	8
クリアー	8	8	タックル	8
せりあう	8	8	ブロック	8
			パスカット	8

GK レナート



サンパウロFCで唯一のゴールキーパー。ガッツが少ないので、集中的に攻められると弱ってしまう。キーパーはくれぐれもひとりきりにしないように。

最大ガッツ 400

通常	パス		8
	キャッチ		9
	パンチ		9
浮き球	飛び出す	低いボール	9
		高いボール	9
1対1	ドリブルに備える		8
	シュートに備える		8

MF 岬太郎　日本ユース代表

翼に負けず劣らずオールマイティな才能を持ち合わせている。当然、南葛高校の中心選手で必殺技も持っているが、岬が使えるのは、必殺シュートのみ。ドリブルやパスは必殺技がなくても充分補えるだろう。

オーバーヘッドキック
ジャンピングボレーシュート

最大ガッツ
706

	低いボール	高いボール
トラップ	17	17
スルー	22	22
シュート	19	19
クリアー	16	16
せりあう	18	18

ドリブル中	
ドリブル	23
パス	21
シュート	17
タックル	18
ブロック	15
パスカット	18



プロフィール

翼と初めてコンビを組んだのは小学生のとき。高校大会は岬が主役だ。今回は南葛ゴールデンコンビの復活があるのだろうか。



○今回は２つの必殺技を持っているぞ

FW 新田瞬　日本ユース代表

100メートルを11秒台で走ったという駿足を生かし、スピードとバネの強さでびしばしシュートをきめる。



はやぶさシュート
はやぶさボレーシュート

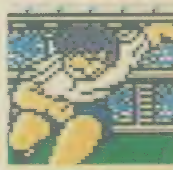
最大ガッツ
700

	低いボール	高いボール
トラップ	13	13
スルー	14	14
シュート	17	17
クリアー	12	12
せりあう	13	13

ドリブル中	
ドリブル	14
パス	12
シュート	15
タックル	12
ブロック	12
パスカット	12

FW 来生哲兵　日本ユース代表

ボレー、ヘディングといったダイレクトシュートを得意とする。左ウイングにいるが得点力は高い。ぜひ、シュートにも参加させよう。岬、新田に続くストライカーだ。



最大ガッツ
482

	低いボール	高いボール
トラップ	12	12
スルー	13	13
シュート	15	15
クリアー	12	12
せりあう	13	13

ドリブル中	
ドリブル	12
パス	12
シュート	14
タックル	12
ブロック	12
パスカット	12

必殺技の消費ガッツ　オーバーヘッドキック…160／ジャンピングボレーシュート…250／はやぶさシュート…200／はやぶさボレーシュート…240

FW 滝 一

ドリブルの得意な右ウィング。ラインぎわのドルブルをそつなくこなす。スルーやワン・ツーなどの個人技にも優れている。シュートもできるが、センタリングのほうが安全。



最大ガッツ
464

	低いボール	高いボール
トラップ	13	13
スルー	15	15
シュート	14	14
クリアー	12	12
せりあう	13	13

ドリブル中	
ドリブル	14
パス	14
シュート	13
タックル	12
ブロック	12
パスカット	12

MF 井沢 守

得点能力の高いミッドフィルダー。総合して能力は高く、特に空中戦での攻撃の強さは、新田をもしのぐ。守備ではパスカットがうまい。何でも屋的な一面をもっている。



最大ガッツ
482

	低いボール	高いボール
トラップ	12	15
スルー	14	18
シュート	14	17
クリアー	12	15
せりあう	13	17

ドリブル中	
ドリブル	13
パス	13
シュート	13
タックル	12
ブロック	12
パスカット	13

MF 浦部 反次

ディフェンシブ・ハーフ。かつて翼たちと戦ったこともあり、「大友カルテット」と呼ばれていた。鋭いタックルで、中盤を守るのが役目。あまり攻撃には加わらない。



最大ガッツ
456

	低いボール	高いボール
トラップ	12	12
スルー	13	13
シュート	13	13
クリアー	13	13
せりあう	14	14

ドリブル中	
ドリブル	12
パス	12
シュート	13
タックル	14
ブロック	13
パスカット	12

DF 岸田 猛

浦部を中心とした、「大友カルテット」のひとり。競り合うのが少々得意。ガッツは多くないが、ディフェンダーがガッツを使いきることもなさそうだ。キーパーの援護に。



最大ガッツ
456

	低いボール	高いボール
トラップ	12	12
スルー	12	12
シュート	12	12
クリアー	12	12
せりあう	13	13

ドリブル中	
ドリブル	12
パス	12
シュート	12
タックル	12
ブロック	12
パスカット	12

DF 中山選手

南葛高校のディフェンダーのひとり。フルネームはわからない。これ、といった特徴もなく印象も薄く、スターー性に欠けるがそもそも縁の下の力持ちとはそんなものなのだ。



最大ガッツ 456

	低いボール	高いボール
トラップ	12	12
スルー	12	12
シュート	12	12
クリアー	12	12
せりあう	12	12

ドリブル中	
ドリブル	12
パス	12
シュート	12
タックル	12
ブロック	12
パスカット	12

DF 高杉真吾 日本ユース代表

巨漢を生かし、パワフルな守りを見せるスイーパー。得意のヘディングで、味方ゴールに来たボールをクリアしていこう。空中戦に強い選手だ。普段はキーパーを守るのが役目。



最大ガッツ 456

	低いボール	高いボール
トラップ	12	12
スルー	13	15
シュート	13	14
クリアー	13	13
せりあう	14	15

ドリブル中	
ドリブル	12
パス	12
シュート	13
タックル	14
ブロック	13
パスカット	13

DF 石崎了 日本ユース代表

ブロック力の高いストッパー。テクニックはないが、体の中に流れる熱い血がガッツとなってこんしんのプレイを披露してくれる。



がんめんブロック

最大ガッツ 626

	低いボール	高いボール
トラップ	12	12
スルー	13	13
シュート	14	14
クリアー	14	14
せりあう	16	16

ドリブル中	
ドリブル	12
パス	12
シュート	13
タックル	14
ブロック	15
パスカット	12

GK 森崎有三 日本ユース代表

小学生のときから南葛のキーパーをつとめる。パンチングが得意。優秀なキーパーであるが、立ち向かう強豪たちの必殺シュートをどれだけ防げるか心配。



最大ガッツ 456

通常	パス		12
	キャッチ		12
	パンチ		13
浮き球	飛び出す	低いボール	12
		高いボール	13
1対1	ドリブルに備える		12
	シュートに備える		12

必殺技の消費ガッツ　がんめんブロック…400

相手選手の強さを確認しておこう
敵データ一覧表

リオカップで対戦する全6チームと、高校サッカー選手権の武蔵医大附属までの4チームのデータを公開しよう。

名前が付いている選手は要注意。ほとんどが必殺技をもっている。また、それ以外の選手もどんな特徴があるのか、試合前に必ずデータ表を見て確認しておけば、より良い対応策が見つかるはずだ。

ブラジル リオカップ

サッカー王国ブラジルで開催されている、ユースクラブチームの選手権大会。南米独特のクセのある選手がぞくぞく登場する。並みいる強豪を相手にして、翼率いるサンパウロFCの活躍が期待されている。



○決勝戦は熾烈を極める

1回戦	フルミネンセ
2回戦	コリンチャンス
3回戦	グレミオ
4回戦	パルメイラス
5回戦	サントス
決勝戦	フラメンゴ

全国高校サッカー選手権

岬がキャプテンを務める南葛高校が、日本全国から集まった強豪チームを相手に戦う。昔懐かしいメンバーも数多く登場する。相手となるチームには、それぞれ個性的な必殺技をもった選手が待ち受けている。



○懐かしのメンバーたち

1回戦	国見学院
2回戦	秋田商工
3回戦	立浪高校
4回戦	武蔵医大附属高校
5回戦	ふらの高校
決勝戦	東邦学園

パス多し、封じ手はカウンターアタック

1回戦 フルミネンセ

フォーメーション	ディフェンスタイプ
4：3：3	カウンター



特別な選手はなく、大した敵ではない。余裕があったらいろいろなコマンドをためしてみよう。

情報 勝ち抜くには相手の力をよく知ることが大切。サッカーの基本であるパスワークが重要だ。チームデータで攻撃方法をよく考えよう。

ワンツー・アタック

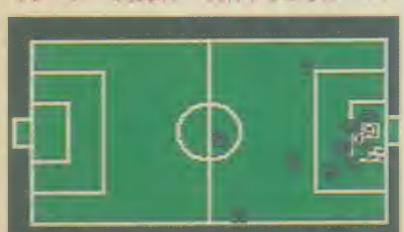
試合が始まったら、すぐにワン・ツーで敵の群れをかわしていこう。2、3回もやればゴールは目の前だ。シュートは誰が打ってもかまわないが、ジウ、バビントン、翼あたりが無難。敵は速攻を得意とし、ポジションにもバラつきがあるため、守備が手薄なのだ。そのスキをついていこう。



⇧試合が始まったら、ワン・ツーで攻撃だ



⇧得点力の高い選手が実行するとなおベスト



⇧ほうら、あっというまにゴール前まできた

中盤からの必殺技

敵の守備の弱さをついた荒技。翼のドライブシュートを中盤あたりから打ってみよう。なんと、シュートが決まってしまうのだ。ほかのチームでも守備の弱いチームには可能。残り時間がなくて、点が取りづらいときにやる分にはいいだろう。



⇧どうしても点が欲しいときには…



⇧邪魔しにきた敵もこうなればしめたものだ



⇨かなりのロングシュートなのにあっさり決まってしまう

シュートはキャッチせよ

速攻中心チームの特徴は、ディフェンダーがマークにつくヒマもないうちにパスが出され、あっというまにシュートされてしまうこと。これではせっかくの守備も役にたたない。やはりここ一番にキーパーのレナートに頼るしかない。普通、パンチングのほうがシュートを止めやすいのだが、ここではあえてキャッチでゴールを守ることをおすすめする。キャッチして、確実にパスをもらうようにしよう。



⇧敵はすぐシュートを打つ



⇧この程度の敵ならキャッチでも大丈夫だ



⇧キャッチが成功すると味方にパスを送ってくれる。形勢逆転



⇧味方にパスが渡ればこっちのものだ。ガンガン攻めたてよう

敵データー覧表(リオカップ)

	プレイ	FW	MF	DF
ドリブル中	ドリブル	9	9	9
	パス	10	10	10
	ワン・ツー	13	13	13
	シュート	8	8	8
	タックル	8	8	8
	ブロック	8	8	8
	パスカット	8	8	8
低いボール	パス	8	8	8
	トラップ	8	8	8
	スルー	11	11	11
	シュート	10	10	10
	クリアー	9	9	9
	せりあう	9	9	9
	パスカット	8	8	8
高いボール	パス	8	8	8
	トラップ	8	8	8
	スルー	11	11	11
	シュート	10	10	10
	クリアー	9	9	9
	せりあう	9	9	9
	パスカット	8	8	8
平均値		9.0	9.0	9.0

			プレイ	
GK	通常		パス	11
			キャッチ	11
			パンチ	12
	浮き球	飛び出す	低いボール	13
			高いボール	13
	1対1		ドリブルに備える	8
			シュートに備える	8
平均値				10.9

敵の必殺技見たいけど点取られるのは嫌だ

2回戦 コリンチャンス



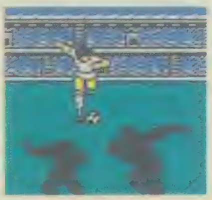
フォーメーション	ディフェンスタイプ
4：3：3	カウンター

非常に強いときと弱いときがあり、波が激しい。あまり敵の必殺技を恐れる必要はなさそうだ。

情報 MF・リベリオのセットプレイとアルゼンチンユース代表のサトルステギのヘディングは得点力が高い。2人をゴールに近づけないように。

攻撃主体でいこう

このチームも、攻撃中心チームで守備が弱い。ただ、攻撃力は前試合よりもぐんとアップしている。守備を4人以上おき、必殺シュートの防御にまわす。それ以外の選手は、総がかりで攻撃に専念しよう。そうすれば、運がよければ無失点で勝つことも夢ではない。守備陣はとにかくシュートのストップに務めよ。



◯フォーメーションを変えるのもいいだろう

必殺技の封じ方

キーパーが、『みがまえる』か、『とびだす』かの選択を迫られているとき、相手が必殺シュートを持っているような選手なら飛び出すことをすすめる。これはかなりの確率で必殺技を封じてくれるんだ。



◯身構えてたって、どうせ必殺技は取れないのだ

高いパスはジウへ

ジウはヘディングや、ボレーシュートが得意だ。パスがジウにきたら、トラップせずにシュートさせよう。かなり強力だぞ。



◯必殺技ほどガッツも使わないし、いうことなしだ

このチームの必殺技

重いヘディングのダイナマイトヘッド。バナナシュートはボールに回転を加えた変化球シュートである。



◯2回戦の相手にしては強力なシュートを打つ

敵データー覧表(リオカップ)

注目選手 FW サトルステギ



空中戦に強く、ヘディングも強力。だが、どちらかというと、シュートより、攻撃陣の補佐的な性格を持つ。

ダイナマイトヘッド

平均能力 10.5

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	9	11	ドリブル	14
トラップ	8	10	パス	14
スルー	12	14	ワン・ツー	19
シュート	12	12	シュート	10
クリアー	9	9	タックル	8
せりあう	9	9	ブロック	8
パスカット	8	8	パスカット	8

注目選手 FW リベリオ



コリンチャンスのエースストライカー。ゴール前でボールを取ると十中八九、必殺技のお見舞いとなる。

バナナシュート

平均能力 11.5

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	10	10	ドリブル	15
トラップ	10	10	パス	13
スルー	13	13	ワン・ツー	17
シュート	12	12	シュート	11
クリアー	9	9	タックル	8
せりあう	9	9	ブロック	8
パスカット	8	8	パスカット	8

	プレイ	FW	MF	DF
ドリブル中	ドリブル	10	10	10
	パス	11	10	10
	ワン・ツー	14	14	14
	シュート	9	9	9
	タックル	8	8	8
	ブロック	8	8	8
	パスカット	8	8	8
低いボール	パス	9	9	9
	トラップ	8	8	8
	スルー	12	12	12
	シュート	11	11	11
	クリアー	9	9	9
	せりあう	9	9	9
	パスカット	8	8	8
高いボール	パス	9	9	9
	トラップ	8	8	8
	スルー	12	12	12
	シュート	11	11	11
	クリアー	9	9	9
	せりあう	9	9	9
	パスカット	8	8	8
平均値		9.5	9.5	9.5

GK	通常		パス	11
			キャッチ	13
			パンチ	14
	浮き球・1対1	飛び出す	低いボール	13
			高いボール	13
			ドリブルに備える	8
			シュートに備える	8
	平均値			11.4

必殺技の威力　ダイナマイトヘッド…16／バナナシュート…17

キーパーは、"ドライブシュート殺し"だ！



3回戦

グレミオ

フォーメーション	ディフェンスタイプ
4：4：2	カウンター

3回戦ともなると、相手チームも相当手強くなる。コマンドの使い方をマスターしてないと辛い試合になる。

情報　ダ・ジルバは南米特有の個人プレイをする。GK・メオンにドライブシュートは効かないが弱点はあるはずだ。ゴールを狙い突破口を見つけろ。

攻略ポイント　速攻に要注意!!

グレミオは、おそらくリオカップで一番やっかいな試合になるだろう。まず、ダ・ジルバを中心とする攻撃陣。各選手、個人技を得意とし、下手にマークしてもかわされてしまうのだ。また、速攻は失敗しやすいので避けておこう。ドリブルでボールを運び、翼などの精鋭選手に攻撃をまかすしかない。ほかの選手は徹底的に守備にまわること。必殺技はないがジルバのシュートは強力だぞ。守備はプレスタイプがいい。



○ジルバは足が速い。味方のゴールは無人だ



○キーパーが身構えるスキも与えずシュートだ

攻略ポイント　ドライブシュートはダメ

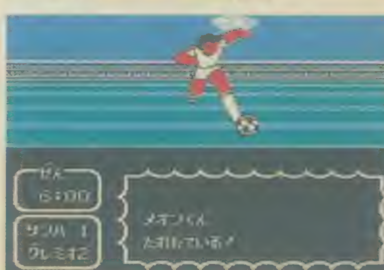
キーパーのメオンにはドライブシュートが通用しないのだ。今までどんな不利になってもドライブシュートが切り札にあったから安心できたものなのに今度はそうはいかない。ここのゴールを奪うには、フェイントを使うしかなさそうだ。





○力技じゃ無理　頭脳で勝負するのだ!!

○翼とメオンを一対一にしてドリブルする



○まあ、失敗することもあるんだけど……

注目選手 FW(フォワード) ダ・シルバ



速い、上手い、強いという理想的な能力を持った選手。必殺技を持たないが、シュートはかなり強烈。ボールをキープする力もある。全力で立ち向かおう。

平均能力 13.6

低いボール		高いボール	ドリブル中	
パス	13	13	ドリブル	16
トラップ	12	12	パス	14
スルー	20	20	ワン・ツー	18
シュート	15	15	シュート	13
クリアー	12	12	タックル	10
せりあう	14	14	ブロック	10
パスカット	11	11	パスカット	10

注目選手 GK(ゴールキーパー) メオン



リオカップ最大の敵ともいえる。メオンからゴールを奪わないかぎり、勝ちはないのだ。ドリブルでかわしてのシュートが有効。平凡なシュートは効かない。

平均能力 27.3

通常	パス		11
	キャッチ		17
	パンチ		19
浮き球	飛び出す	低いボール	35
		高いボール	35
1対1	ドリブルに備える		37
	シュートに備える		37

敵データー覧表(リオカップ)

	プレイ	FW(フォワード)	MF(ミッドフィルダー)	DF(ディフェンダー)
ドリブル中	ドリブル	15	15	13
	パス	13	13	12
	ワン・ツー	17	17	16
	シュート	10	10	10
	タックル	8	8	8
	ブロック	8	8	8
	パスカット	8	8	8
低いボール	パス	10	10	10
	トラップ	9	9	9
	スルー	12	12	12
	シュート	12	12	12
	クリアー	9	9	9
	せりあう	10	10	10
	パスカット	8	8	8
高いボール	パス	10	10	10
	トラップ	9	9	9
	スルー	12	12	12
	シュート	12	12	12
	クリアー	9	9	9
	せりあう	10	10	10
	パスカット	8	8	8
平均値		10.4	10.4	10.2



ドライブシュートがダメならこれは？

攻撃の主力、ブースターコンビに注意

4回戦	パルメイラス	フォーメーション	4:3:3
		ディフェンスタイプ	カウンター



攻撃中心チームなので守備をかためておくべきだろう。敵の攻撃のレパートリーも増えているぞ。

情報：MF・トニーニョとウイングのネイがコンビプレイを使う。ミッドフィルダー、フォワードはこの2人をフリーにするな。

敵のペースにはまるな

ドリブル、パスの能力の高い、速攻中心チーム。選手はファイタータイプだ。その代表格がネイとトニーニョのコンビ。2人がコンビで動きだすと、むこうのペースで試合を進められてしまう。ここは中盤をかため、ゲームメーカーの翼&バビントンでワン・ツー攻撃だ。そして守備はプレスタイプがおすすめだ。ひとりを3、4人で囲まれたら、さすがのファイターだってかたなしだからね。



ボールをとられた



敵にかわされた



今は[illegible]に[illegible]れるのはキャプテン[illegible]だ

このチームの必殺技

消えるフェイントという技、ボールが選手ごと消えてしまうという必殺ドリブルでネイが使う。ネイとトニーニョのブースターシュートは美しい技だ。



消えるフェイント、どうやって消えるのだろう



ブースターシュートだ ネイがトニーニョにパス



トニーニョが打つ。コンビで放つ必殺技なのだ

敵データ一覧表(リオカップ)

注目選手 MF トニーニョ

ストライカーの才能も秘めたゲームメーカー。実はドライブシュートを打てるのだ。ドリブルが非常に上手い。



平均能力 14.6

ドライブシュート

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	14	14	ドリブル	18
トラップ	13	13	パス	16
スルー	21	21	ワン・ツー	21
シュート	17	17	シュート	11
クリアー	13	13	タックル	12
せりあう	14	14	ブロック	11
パスカット	12	12	パスカット	10

注目選手 FW ネイ

消えるフェイントに対抗して翼のヒールリフトを使いたくなってしまう。そんな相手。



平均能力 15.0

ブースターシュート
消えるフェイント

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	14	14	ドリブル	17
トラップ	13	12	パス	17
スルー	21	21	ワン・ツー	22
シュート	20	20	シュート	12
クリアー	13	13	タックル	13
せりあう	14	14	ブロック	11
パスカット	12	12	パスカット	10

	プレイ	FW	MF	DF
ドリブル中	ドリブル	16	16	15
	パス	14	14	14
	ワン・ツー	19	19	18
	シュート	13	13	13
	タックル	9	9	9
	ブロック	9	9	9
	パスカット	9	9	9
低いボール	パス	10	10	10
	トラップ	12	12	12
	スルー	12	12	12
	シュート	15	15	15
	クリアー	10	10	10
	せりあう	11	11	11
	パスカット	9	9	9
高いボール	パス	10	10	10
	トラップ	12	12	12
	スルー	12	12	12
	シュート	15	15	15
	クリアー	10	10	10
	せりあう	11	11	11
	パスカット	9	9	9
平均値		11.8	11.8	11.8

GK	通常	パス		11
		キャッチ		17
		パンチ		18
	浮き球・1対1	飛び出す	低いボール	14
			高いボール	14
		ドリブルに備える		11
		シュートに備える		11
	平均値			13.7

必殺技の威力　ドライブシュート…16／ブースターシュート…20／消えるフェイント…22

ティウセウに近づかなければDF陣はザコ

5回戦

サントス

フォーメーション	ディフェンスタイプ
4：3：3	カウンター



サッカーの名門として実際にも有名なサントス。どこまで強豪にくいさがれるか、サンパウロ。

情報 CF（センターフォーワード）のザガロには、ダブルイールというキーパー殺しのシュートがある。ディウセウのブロックも手強い。

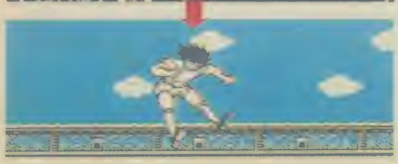
スルーでフェイント攻め

ディフェンダーにブロックの上手いディウセウがいるのでむやみなアタックは避けたいところ。ここでよく効くのが、「スルー」だ。これは、キーパーを惑わすだけでなく、敵の攻撃をかわすこともできるのだ。そばに味方がいるときを見計らって実行だ。



○ボールの進む方向に味方がいればOK





○キーパーは惑わされ、敵もかわされた

このチームの必殺技

敵が必殺シュートを打ったとき、運よくゴールポストに当たって助かることがある。打った場所の角度が悪いと起こるのだが、ダブルイールはそんな偶然すら許してくれない変化球。そのほか、強引なドリブルやパワーブロックと必殺技は多い



○かさかさと動く



○ドライブシュートすらブロックしてしまう技



○うなぎだけにつかめない

注目選手 DF ディウセウ

攻撃もするスイーパー、つまりリベロだ。タックルやブロックに注意しよう。



キャノンヘッド
パワーブロック
パワータックル

平均能力 14.0

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	14	14	ドリブル	13
トラップ	13	13	パス	17
スルー	20	20	ワン・ツー	22
シュート	18	15	シュート	12
クリアー	13	14	タックル	8
せりあう	14	14	ブロック	8
パスカット	11	11	パスカット	11

注目選手 FW ザガロ

「ごういんなドリブル」にかかると、翼さえふっとばされる。シュート力は抜群だ。



ダブルイール
ごういんなドリブル

平均能力 14.2

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	14	14	ドリブル	13
トラップ	13	13	パス	17
スルー	20	20	ワン・ツー	22
シュート	18	18	シュート	12
クリアー	12	12	タックル	13
せりあう	13	13	ブロック	10
パスカット	11	11	パスカット	10

敵データー覧表(リオカップ)

	プレイ	FW	MF	DF
ドリブル中	ドリブル	17	17	17
	パス	15	15	15
	ワン・ツー	20	20	20
	シュート	13	13	13
	タックル	11	11	11
	ブロック	10	10	10
	パスカット	9	9	9
低いボール	パス	11	11	11
	トラップ	13	13	13
	スルー	12	12	12
	シュート	15	15	15
	クリアー	10	10	10
	せりあう	11	11	11
	パスカット	9	9	9
高いボール	パス	11	11	11
	トラップ	13	13	13
	スルー	12	12	12
	シュート	15	15	15
	クリアー	10	10	10
	せりあう	11	11	11
	パスカット	9	9	9
平均値		12.2	12.2	12.2

GK	通常		パス	11
			キャッチ	15
			パンチ	18
	浮き球	飛び出す	低いボール	14
			高いボール	14
	1対1		ドリブルに備える	11
			シュートに備える	11
	平均値			13.4

必殺技の威力　キャノンヘッド…19／パワーブロック…16／パワータックル…16／ダブルイール…21／ごういんなドリブル…23

強敵だらけ、必殺技のオンパレードか!?



決勝

フラメンゴ

フォーメーション	ブラジルタイプ
ディフェンスタイプ	ノーマル

決勝戦は音楽もイカす。ブラジルナンバーワンのチーム。得点力が高いのでこちらも攻撃に徹しよう。

情報 フラメンゴは予選の得点のほとんどをカルロスとサンタマリアで決めている。2人をマークし、ジェトーリオのオーバーラップに注意しよう。

攻略ポイント ディフェンスの弱さが穴

攻撃力はとんでもなく高いが、逆に守備力は低い。ディフェンダーにはたいした選手がいないので、攻めるのに苦労はしない。キーパーの能力も低く、フィールド中盤からシュートしてもゴールする確率は高い。



◐個人技よりも、チームプレイを大切にしたい

攻略ポイント 先取点を取った方が勝つ!?

得点力でフラメンゴを上回らないと勝てない。ボールをキープしてさえいれば得点するのは難しくないけど、敵の攻撃を止めるのは困難だ。敵オフェンスにボールを渡さないよう、慎重に攻めたい。まず先取点をとり、ゲームの主導権を握っておきたいところだ。



◐敵の性格上、点取り合戦になってしまう

このチームの必殺技

カルロスの虹のようなミラージュシュートがチーム内最強。分身ドリブルと組み合わせると無敵となる。



◐ボールが虹色に点滅する

注目選手 DF ジェトーリオ

シュート力が高く、スピードのあるアタッキング・ディフェンダー。攻撃時には必ずゴール前に攻めてくる。



ドライブシュート

平均能力 16.0

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	14	14	ドリブル	17
トラップ	14	14	パス	18
スルー	24	24	ワン・ツー	24
シュート	20	20	シュート	14
クリアー	13	13	タックル	14
せりあう	14	14	ブロック	13
パスカット	12	12	パスカット	14

注目選手 MF サンタマリア

高い個人技で自陣から中盤までを支配し、カルロスにパスすることが多い。遠距離でもバナナシュートを放つ。



平均能力 16.0

バナナシュート

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	14	14	ドリブル	18
トラップ	14	14	パス	18
スルー	24	24	ワン・ツー	24
シュート	22	22	シュート	14
クリアー	13	13	タックル	14
せりあう	14	14	ブロック	11
パスカット	12	12	パスカット	11

注目選手 FW カルロス

神技的テクニックをもつエリートプレイヤー。シュート力が高く、3つの必殺技をもつ。



ミラージュシュート
オーバーヘッドキック
ぶんしんドリブル

平均能力 16.7

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	14	14	ドリブル	17
トラップ	14	14	パス	23
スルー	24	24	ワン・ツー	30
シュート	23	24	シュート	14
クリアー	13	13	タックル	16
せりあう	14	14	ブロック	11
パスカット	12	12	パスカット	11

敵データー覧表(リオカップ)

	プレイ	FW	MF	DF
ドリブル中	ドリブル	17	17	17
	パス	15	15	15
	ワン・ツー	20	20	20
	シュート	14	14	14
	タックル	11	11	11
	ブロック	11	11	11
	パスカット	10	10	10
低いボール	パス	11	11	11
	トラップ	13	13	13
	スルー	18	18	14
	シュート	15	15	15
	クリアー	10	10	10
	せりあう	11	11	11
	パスカット	9	9	9
高いボール	パス	11	11	11
	トラップ	13	13	13
	スルー	18	18	14
	シュート	15	15	15
	クリアー	10	10	10
	せりあう	11	11	11
	パスカット	9	9	9
平均値		13.0	13.0	12.9

GK			
通常	パス		11
	キャッチ		17
	パンチ		20
浮き球	飛び出す	低いボール	15
		高いボール	15
1対1	ドリブルに備える		12
	シュートに備える		12
平均値			14.6

必殺技の威力　ドライブシュート…24／バナナシュート…23／ミラージュシュート…26／オーバーヘッドキック…22／ぶんしんドリブル…26

次藤の力技には逆らわない方がいいぞ

1回戦

国見学院

フォーメーション	ディフェンスタイプ
4：3：3	ノーマル



九州は長崎県代表。選手はもちろん九州弁を話す。巨漢の次藤と小柄な佐野のコンビプレイは強力だ。

情報　次藤は持ち前のパワーを生かしたディフェンス力を持ち、佐野とコンビプレイを使う。敵のパワーに負けないように頑張ろう。

石崎がダークホースだ！

攻撃も強力なディフェンダー、次藤を抑えられるかどうかがポイントとなる。パワーで押してくる次藤を、テクニックだけで止めるのは難しく、ほとんど吹き飛ばされてしまうのだ。ここではブロック力の高い石崎の活躍が期待できる。根性の必殺技、顔面ブロックの使いどころだ。



⬆敵の猛攻を身をもって防ごうとする石崎君



⬆強敵に勝負を挑む石崎君。勝算はあるのか



⬆守備だけでなく、攻撃にも参加させよう

岬や新田に低いパスを

攻撃時には、次藤のパワーディフェンスが厚い壁になる。真正面からぶつかるなどというムチャなことをせず、パスを多用して攻めていこう。そして、ゴール前の岬、新田にセンタリング。このとき、低いボールが渡れば、必殺のボレーシュートを打つことができる。



⬆『ボレー』のつく必殺技は低いパスでのみ可能

このチームの必殺技

次藤が直接ゴールを狙うことは少なく、佐野とのコンビプレイでゴールを狙う。コンビプレイは、普通のシュートの倍の威力をもつ強力なものだ。



⬆『佐野とのコンビプレイ』わかりやすい狙いだ

注目選手 MF 佐野満

スピードがありボールのキープ力も高い。シュートも強く、ディフェンダーの背後に隠れてゴールを狙う。



オーバーヘッドキック

平均能力 16.0

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	15	15	ドリブル	23
トラップ	14	14	パス	20
スルー	22	22	ワン・ツー	26
シュート	18	18	シュート	14
クリアー	12	12	タックル	16
せりあう	14	14	ブロック	12
パスカット	12	12	パスカット	11

注目選手 DF 次藤洋

パワーを武器にして攻守ともに暴れ回る、巨漢のディフェンダー。



佐野とのコンビプレイ
パワータックル
パワーブロック
ごういんなドリブル

平均能力 16.6

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	15	15	ドリブル	18
トラップ	14	14	パス	20
スルー	25	25	ワン・ツー	26
シュート	19	19	シュート	14
クリアー	18	18	タックル	9
せりあう	17	17	ブロック	9
パスカット	13	13	パスカット	11

敵データ一覧表(高校大会)

	プレイ	FW	MF	DF
ドリブル中	ドリブル	19	19	19
	パス	17	17	17
	ワン・ツー	22	22	22
	シュート	13	13	13
	タックル	11	11	11
	ブロック	11	11	11
	パスカット	9	9	9
低いボール	パス	12	12	12
	トラップ	14	14	14
	スルー	16	16	16
	シュート	15	15	15
	クリアー	11	11	11
	せりあう	12	12	12
	パスカット	10	10	10
高いボール	パス	12	12	12
	トラップ	14	14	14
	スルー	16	16	16
	シュート	15	15	15
	クリアー	11	11	11
	せりあう	12	12	12
	パスカット	10	10	10
平均値		13.4	13.4	13.4

GK	通常	パス		11
		キャッチ		16
		パンチ		19
	浮き球	飛び出す	低いボール	13
			高いボール	13
	1対1	ドリブルに備える		17
		シュートに備える		17
	平均値			15.1

必殺技の威力 オーバーヘッドキック…21/佐野とのコンビプレイ…30/パワータックル…17/ごういんなドリブル…25

9人がかりの守備と双子のコンビ攻撃で苦戦

2回戦

秋田商工

フォーメーション	4：4：2
ディフェンスタイプ	カウンター



フォーワードが2人だけだが、この2人は4人分くらいの働きをする。双子にボールをとられるな。

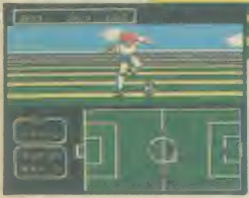
情報 立花兄弟のスカイラブは、守備にもまわってくる。フォワード、ミッドフィルダーが2人をマークし、ディフェンダーはゴールを守れ。

攻略ポイント

中盤で勝負だ！

全体としては守備的で、得点はすべて立花政夫・和夫の双子の兄弟のみによるものだ。カウンターのディフェンスタイプをいかして、ボールをキープすると、ワン・ツーによる電撃的な速攻で得点してくる。隙のあるフィールド中盤で、立花兄弟へと送られてくるパスを断たなければ、勝つことは難しい。





⬆立花兄弟にだけは取られるな

⬅パスやワン・ツーだと安心

攻略ポイント

ワンマンプレイは危険

もともと守備的なチームなので、ディフェンスはかなり手強い。さらに、立花兄弟の合体技は攻撃用のものだけでなく、強力なスカイラブディフェンスも揃っている。単独で攻めているとボールを奪われ、カウンター攻撃の餌食になるので注意が必要だ。

このチームの必殺技

秋田商工の攻撃のすべてである立花兄弟は、多くの必殺技をもっている。それらはすべて、兄弟の協力による合体技だが、高いボールや低いボール、守備時など、どんな状況にでも対応できるように数が揃っている。この兄弟にボールを渡したらおしまいだ。



⬆立花兄弟の「スカイラブ」シリーズ



⬅飛んでいくのは兄の政夫君。見分けがつかない



⬅「ジェミニアタック」はそうとう強烈だ。注意

敵データ一覧表(高校大会)



⬅ツイン攻撃にいつまでも押されている南葛じゃない



⬅キーパー・森崎が発奮すると必殺技を意地で止める

注目選手

FW 立花政夫・和夫

双子の兄弟で、能力はすべて同じ。ワン・ツーでゴール前まで運び、空中戦でシュートするのが得点パターン。





スカイラブブロック
スカイラブタックル
スカイラブパスカット
スカイラブハリケーン
ツイン シュート
ジェミニアタック

平均能力 16.6

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	16	16	ドリブル	23
トラップ	15	15	パス	23
スルー	24	24	ワン・ツー	30
シュート	17	17	シュート	15
クリアー	17	17	タックル	8
せりあう	15	15	ブロック	8
パスカット	13	13	パスカット	8

	プレイ	FW	MF	DF
ドリブル中	ドリブル	22	22	21
	パス	19	19	18
	ワン・ツー	25	25	24
	シュート	14	14	13
	タックル	12	12	12
	ブロック	12	12	12
	パスカット	11	11	11
低いボール	パス	13	13	13
	トラップ	15	15	15
	スルー	17	17	17
	シュート	17	17	16
	クリアー	12	12	12
	せりあう	13	13	13
	パスカット	11	11	11
高いボール	パス	13	13	13
	トラップ	15	15	15
	スルー	17	17	17
	シュート	17	17	16
	クリアー	15	15	15
	せりあう	13	13	13
	パスカット	11	11	11
平均値		15.0	15.0	14.7

GK			
通常	パス		15
	キャッチ		21
	パンチ		23
浮き球	飛び出す	低いボール	16
		高いボール	16
1対1	ドリブルに備える		20
	シュートに備える		20
平均値			18.7

必殺技の威力 スカイラブブロック…17/スカイラブタックル…21/スカイラブパスカット…24/スカイラブハリケーン…24/ツインシュート…19/ジェミニアタック…35

守備が強力、攻撃に徹しよう

3回戦 立浪高校

フォーメーション	ディフェンスタイプ
4:4:2	ノーマル



鋭いプレイを見せる早田。キーパーも強力で守備は厚い。岬と新田の必殺技で乗り切ろう。

情報 エース殺しのDF・早田とGK・中西は守りが厚い。敵が攻撃に専念しているスキを狙ってカウンターアタックをしかけるんだ。

攻略ポイント 早田のカミソリ攻撃に注意

それほど攻撃力はない立浪高校だが、早田が攻めてきたときは注意が必要だ。多少遠距離からでも打ってくるカミソリシュートは、チーム全体の攻撃レベルを並み以上に上げているのだ。コーナーキックでは、早田がカミソリシュートで、直接ゴールを狙ってくる。



多少ムリのある場所でも必殺パスなら届くのだ



守備をがっちり固めて必殺技に応じよう

守りが手薄だと守備に追いつかず、危険



攻略ポイント キーパーにはフェイントを

このチームは、徹底したディフェンスで敵にゴールを与えない。特にキーパー中西の能力は高く、ここまで無失点で守り通してきている。普通にシュートしていては、この中西からゴールは奪えない。スルーでバランスを崩させる、などの策が必要だ。

このチームの必殺技

立浪高校の全得点中、半分以上をあげている、早田のカミソリシュート。名のとおり鋭く、そして正確だ。





「カミソリ」ブランドの必殺技の数々



きわめつけはカミソリシュートできまり

注目選手 DF 早田誠

相手ストライカーの動きを徹底的につぶす。中盤を作り、攻撃にも積極的に参加する。



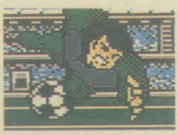
カミソリシュート
カミソリタックル
カミソリパス

平均能力
16.6

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	17	17	ドリブル	29
トラップ	16	16	パス	12
スルー	25	25	ワン・ツー	16
シュート	16	16	シュート	15
クリアー	17	17	タックル	8
せりあう	16	16	ブロック	15
パスカット	13	13	パスカット	13

注目選手 GK 中西太一

巨体には似合わない動きの素早さをもつ、かなり優れたゴールキーパーだ。大阪府大会では、無失点を守り抜いたほどである。打倒南葛に燃えている。



平均能力
19.0

通常	パス		15
	キャッチ		22
	パンチ		26
浮き球	飛び出す	低いボール	15
		高いボール	15
1対1	ドリブルに備える		20
	シュートに備える		20

敵データ一覧表（高校大会）

	プレイ	FW	MF	DF
ドリブル中	ドリブル	26	25	25
	パス	22	21	21
	ワン・ツー	29	28	28
	シュート	13	13	13
	タックル	13	13	13
	ブロック	13	13	13
	パスカット	12	12	12
低いボール	パス	14	14	14
	トラップ	16	16	16
	スルー	17	17	17
	シュート	15	15	15
	クリアー	12	12	12
	せりあう	13	13	13
	パスカット	11	11	11
高いボール	パス	14	14	14
	トラップ	16	16	16
	スルー	17	17	17
	シュート	15	15	15
	クリアー	12	12	12
	せりあう	13	13	13
	パスカット	11	11	11
平均値		15.4	15.3	15.3



⬆前半のヤマは越えた。これからが正念場

必殺技の威力　カミソリシュート…23／カミソリタックル…18／カミソリパス…24

サッカーセンスなら日本一か!? 三杉淳



4回戦 武蔵医大附属高校

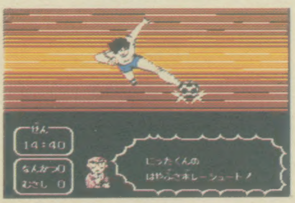
フォーメーション	ディフェンスタイプ
3:5:2	ノーマル

前半にどれだけ点がとれるかで勝負は変わる。パスはすぐカットされるのでドリブルをしよう。

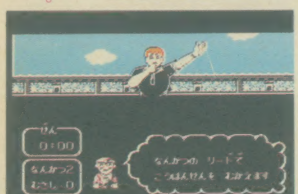
情報 武蔵はいつもどおり後半に三杉を入れてくるだろう。三杉の入った武蔵はチーム力もだんぜん上がる。三杉のいない前半が勝負だ。

攻略ポイント 前半は攻せめ、後半は守まれ

後半戦に強い武蔵医大附属。チームの切り札であり、準々決勝まで勝ち残る原動力となった三杉が出場するからだ。統率力がある三杉が加わることによりチーム力も上がる。前半で取れるだけ得点しておこう。



攻撃中心といってもそう簡単にはいかない。ゲームメイクが大切



1秒も無駄にせず、シュートに専念だ。後半はこうはいかないぞ





そして後半、今度は守りを中心にするんだ

攻略ポイント 速攻は失敗しやすいぞ

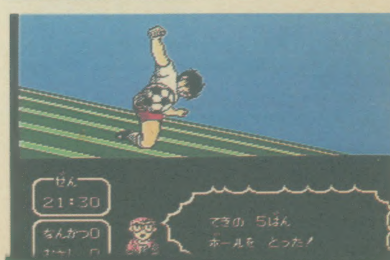
三杉なしでも攻守ともにレベルが高く、特にパスを奪うのが非常にうまい。パスを回しての速攻をかけても、すぐにボールを奪われてしまうので、速攻はやめておいたほうが無難。絶妙なディフェンスを誇る三杉がいる後半戦ではなおさらだ。ドリブルで地道に突破口を見つけるしかない。

このチームはパスカットがかなり上手いぞ





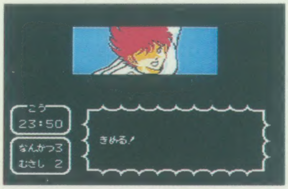
とられたボールはなかなか戻ってこない



このしつこい攻撃を逃れるにはドリブルだ

このチームの必殺技

三杉のもつハイパーオーバーヘッドは、ハイパーの名の示すとおり、普通のオーバーヘッドの倍の威力を誇っている。短時間しか打てない代わりに、パワーが集約されているのだ。



○オーバーヘッドキックの強力版だ



○威力は高校大会で最高。げに恐ろしい

注目選手

MF 三杉淳



フィールドの貴公子。心臓病のため長時間のプレイは不可能だが、翼にもひけをとらないテクニックをもつ。

ハイパーオーバーヘッド

平均能力 27.0

	低いボール	高いボール	ドリブル中	
パス	21	21	ドリブル	44
トラップ	20	20	パス	44
スルー	31	31	ワン・ツー	58
シュート	35	35	シュート	26
クリアー	19	19	タックル	24
せりあう	20	20	ブロック	25
パスカット	17	17	パスカット	21

必殺技の威力　ハイパーオーバーヘッド…48

敵データー一覧表(高校大会)

	プレイ	FW	MF	DF
ドリブル中	ドリブル	29	29	27
	パス	24	24	23
	ワン・ツー	32	32	30
	シュート	15	15	14
	タックル	14	14	14
	ブロック	14	14	14
	パスカット	12	12	12
低いボール	パス	15	15	15
	トラップ	18	18	18
	スルー	20	20	20
	シュート	17	17	17
	クリアー	14	14	14
	せりあう	15	15	15
	パスカット	13	13	13
高いボール	パス	15	15	15
	トラップ	18	18	18
	スルー	20	20	20
	シュート	17	17	17
	クリアー	14	14	14
	せりあう	15	15	15
	パスカット	13	13	13
平均値		17.3	17.3	17.0

GK	通常	パス		15
		キャッチ		24
		パンチ		28
	浮き球	飛び出す	低いボール	16
			高いボール	16
	1対1	ドリブルに備える		20
		シュートに備える		20
平均値				19.9

平成2年8月3日（隔週金曜日発行）第6巻第15号（通巻108号）

キャプテン翼II スーパーストライカー

攻略&データ集

ブラジル リオカップ

サンパウロFC

VS

フルミネンセ

コリンチャンス

グレミオ

パルメイラス

サントス

フラメンゴ

全国高校サッカー選手権

南葛高校

VS

国見学院

秋田商工

立浪高校

武蔵医大附属高校



ファミリーコンピュータMagazine 8月3日号特別付録②